

N響メンバーによるゲートウェイ・ゾリステン

北海道ツアー2023 ~Cocomi&サキタハチメを迎えて~



Cocomi/Fl.

サキタハチメ/ミュージカル・ソー

2023/8/8(火) 室ガス文化センター [室蘭市文化センター]

開演 19:00 (開場 18:15)



Program

ベートーヴェン: 交響曲第5番 短調 Op.67 「運命」より第1楽章 (N響メンバーによるゲートウェイ・ゾリステン ヴァージョン)

マルチェッロ: オーボエと弦楽合奏のための協奏曲 第2楽章 ~映画「ベニスへの愛」~

モーツァルト: フルート四重奏曲 第3番 長調 K.285b (Anh.171)

サキタハチメ: おちよんメドレー ~NHK連続テレビ小説「おちよん」より~

*変更の場合があります

チケット料金

【全席指定・税込】前売/5,000円 (当日/5,500円) ※未就学児の入場はご遠慮ください

プレイガイド

- 室ガス文化センター ☎0143-22-3156
- ぶらっと・ていつい ☎0143-44-3323
- エルム楽器器楽支店 ☎0143-46-1131
- 登別中央ショッピングセンター アーニス ☎0143-81-2121
- 道新プレイガイド ☎https://doshin-playguide.jp ☎0570-00-3871
- セイコーマート店内マルチコピー機【セコマコードD23080801】
- ローンチケット ☎https://like.com/【コード:11503】

※車椅子の取扱いが必要な室ガス文化センターにお問い合わせください。

お問い合わせ

NPO法人室蘭文化センター ☎0143-22-3156

(〒051-0016 室蘭市幸町6番23号)

主催:NPO法人室蘭文化センター 後援:室蘭市教育委員会、北海道新聞室蘭支社、室蘭民報社 特別協力:STV札幌テレビ放送 企画制作:ヴァイア-K2 制作協力:トップシン札幌

NHK交響楽団メンバーの若手からベテランまで集結した“ゲートウェイ・ゾリステン”がクラシックの名曲をお届けします。2022年にアルバムデビューを果たした新進気鋭のフルーティストCocomiさんとのコラボレーションによるフルート四重奏曲も必聴。さらに、世界トップで活躍するミュージカル・ソー(ノコギリ)奏者のサキタハチメさんもお招きして、NHK連続テレビ小説「おちよん」のメドレーに乗せて楽しいひと時をお届けします。

ゲスト



Cocomi

3歳からヴァイオリン、そして11歳にフルートを始める。ヴァディー・ミル・アッシュカージ、エマニュエル・バロウ・マスタークラスを受ける。これまでに、ヤマシユニアフルートコンクール優秀賞3回、最優秀賞1回並びに特別賞受賞。2019年には、日本楽器コンクールで最優秀を受賞、音楽雑誌部門第1位とともにフランス近代音楽賞受賞。2021年1月東京フルーハーモニウム東京楽団の「ニューイヤーコンサート」にソリストとして出演。同年、京都の西本願寺で撮影された「音舞台」への出演も果たす。2022年4月デビューアルバム「Ishimaru」をリリース。12月に「東京・国営現代音楽」で演奏されたデビューアルバム「Ishimaru」を成功裡に終える。2023年2月には、ニューヨークのラジオシティ・ミュージカルホールで開催された「アン・ストラン」のコンサートのゲスト出演。公演の世界デビュー曲を果す。

昨年3月、桐朋学園大学音楽学部「ディプロマ」コースを修了。現在同大学ソリスト・ディプロマ・コースにて在籍中。フルートは奥真由氏、NHK交響楽団首席フルート奏者である神田朝明氏に師事している。



サキタハチメ

作曲家・ミュージカル・ソー(のこぎり)奏者。世界初ののこぎり独奏曲を作曲し各地のオーケストラに演奏。国内外で精力的に演奏活動。作曲家として2021年NHK連続テレビ小説「おちよん」の音楽を担当。NHK Eテレ「シャキーン」、日本テレビ「フランクシュタインの心」「妖怪人間ベム」「樹形ガエル」、WOWOW「高野聖の食卓」、NHK-BS「新時代劇」「第二工」などのドラマ、CM、ミュージカル、映画公開などに音楽提供。2004年大田市「辰野のてら」2017年「文化庁芸術家育成奨励会」大賞受賞。NHK交響楽団(管弦楽演奏)に所属。6年目を迎える「美樹」のメンバーとして活動。カマエラ・ナガノ音楽監修。河内尚絵君、「山を鳴らすプロジェクト」など既出の音楽家の枠を超えた規模での音楽表現を模索し続けているアーティスト。

N響メンバーによるゲートウェイ・ゾリステン

2021年新型コロナウイルス感染症の影響によりコンサートの中止が相次ぎエンタメ業界の先行きが見えない中、ゲートウェイ(Gateway)は英語で入口を意味し、通信手段の異なる両者を中継する機器そのものを指すインターネット単語です。また、ゾリステン(Solisten)はソリストからなる集団を意味し、音楽と人との中継役でありたいと、高輪ゲートウェイ駅を最寄駅とするNHK交響楽団に所属するメンバーによって演奏形態に捉われないユニットを結成しました。21年12月紀尾井ホールで1回デビューコンサート、22年2月銀座ヤマハホールでクローズドコンサートを公演。同年5月王子ホールで第2回実施。~The future of young players~として注目のピアニスト佐藤文音を迎えた。同年11月白寿ホールにて第3回実施。権代敦彦「草木塔」を初演。

ヴァイオリン: 永峰 高志
京都市出身。16歳よりヴァイオリンを始め、1987年京都市立芸術大学卒業。同年、ドイツ芸術交流会(DAAD)給費留学生としてフランクフルト音楽大学に留学。90年同大学を最優秀で卒業、ヘルマン・ユング氏に師事。ライントイツ歌劇場管弦楽団(89年~)、群馬交響楽団(93年~)を経て、2001年NHK交響楽団首席フルーティストに就任。ソリストとして群馬交響楽団、NHK交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団と共演。紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。CDは池辺聖一「花の貴族」(カメヤマ)、「ソナチネ」[ドイツ作曲によるフルート作品集「アカデミー」]「アクトリア」レコードをリリース。また東京音楽大学非常任教授として後進の指導にもあたっている。

ファゴット: 水谷 上総
京都市出身。16歳よりファゴットを始め、1987年京都市立芸術大学卒業。同年、ドイツ芸術交流会(DAAD)給費留学生としてフランクフルト音楽大学に留学。90年同大学を最優秀で卒業、ヘルマン・ユング氏に師事。ライントイツ歌劇場管弦楽団(89年~)、群馬交響楽団(93年~)を経て、2001年NHK交響楽団首席フルーティストに就任。ソリストとして群馬交響楽団、NHK交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団と共演。紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。CDは池辺聖一「花の貴族」(カメヤマ)、「ソナチネ」[ドイツ作曲によるフルート作品集「アカデミー」]「アクトリア」レコードをリリース。また東京音楽大学非常任教授として後進の指導にもあたっている。

ヴァイオリン: 御法川 雄矢
北海道出身。10歳よりヴァイオリンを始め、その後ヴァイオリンに転向。桐朋学園高等学校音楽科(共学)を経て、2003年桐朋学園大学音楽学部卒業。2004年よりパトナオン奏者小松亮太氏のライブ、レコーディングに参加する。2009年2月NHK交響楽団入団。指揮者としても多くパトナオン奏者小松亮太氏と共演。2001年NHK交響楽団首席フルーティストに就任。ソリストとして群馬交響楽団、NHK交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団と共演。紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。CDは池辺聖一「花の貴族」(カメヤマ)、「ソナチネ」[ドイツ作曲によるフルート作品集「アカデミー」]「アクトリア」レコードをリリース。また東京音楽大学非常任教授として後進の指導にもあたっている。

アンパサダー-SMC
三井ゆり
3歳よりヴァイオリンを始め、これまでに三浦康史、森川正久、野口千代花、青木高志、フェリアリアゴスティーニ、山崎貴子、エーデルマイヤー、堀江文、玉井梨沙、後崎史代氏に師事。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、ザルツブルク・モーツァルト大学、東京藝術大学、東京藝術大学大学院音楽学研究所を卒業。現在NHK交響楽団アカデミーに在籍中。

オーボエ: 崎本 絵里菜
高知県出身。ジュニアフィルハーモニックオーケストラに所属し、ピエトロ・テニコに親師。公演、コンクール、国際音楽祭に出演。東京藝術大学卒業。ヤマハ新人音楽会に出演。ソリストとして札幌ゾリステンとモーツァルトのオーボエ協奏曲を共演。The Orchestra Japan奏者として、現在数々のオーケストラに客演する他吹奏楽団の定期公演やユニバーサルなどの公演にも参加している。これまで、久川正仁、小田昭昭、池田昭子の各氏に師事。Ensemble Morgenメンバー。

チェロ: 銅銀 久弥
桐朋学園子供のための音楽教室広庭教室で、斎藤雅雄氏と門下の著名なチェリスト達の指導を受ける。桐朋学園高等学校音楽科(共学)と桐朋学園大学音楽学部および同大学研究科では、藤原真理、倉田淳子、井上頼博の各氏に師事。在学中、桐朋学園オーケストラ、広島交響楽団のソリストとして共演した。筑光新音楽会、広島市新人演奏会出演。1982年タンゴワッド音楽祭に奨学金を受け参加。1984年からNHK交響楽団で36年間演奏し、フォアシュテューブも務めた。在学中にNHKの海外研修員として、ミュンヘンで、ノースに師事した。さらに交響楽団では、ベートーヴェン全曲シリーズなどを積極的に演奏している。チェロ四重奏「ラ・クルティエ」ではCDをリリースしている。ソロCDアルバム「Ishimaru」も好評を得ている。ソロ、室内楽、オーケストラ演奏などでも活躍しており、美しい音色と深い音楽性で多くの聴衆を魅了している。2012年より桐朋学園大学大学院教授に就任。2022年からは桐朋オーケストラアカデミー所長を兼任し、指揮も行っている。

ヴァイオリン: 湯原 佑衣
3歳よりヴァイオリンを始め、これまでに三浦康史、森川正久、野口千代花、青木高志、フェリアリアゴスティーニ、山崎貴子、エーデルマイヤー、堀江文、玉井梨沙、後崎史代氏に師事。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、ザルツブルク・モーツァルト大学、東京藝術大学、東京藝術大学大学院音楽学研究所を卒業。現在NHK交響楽団アカデミーに在籍中。

クラリネット: 濱崎 由紀
東京藝術大学附属高校、東京藝術大学を首席で卒業。同大学院修了。在学中、2002年東京アカンサ音楽賞を受賞。同年、第7回日本音楽コンクールクラリネット部門第3位、セゾ・オゾワホールフェスティバル、宮崎国際音楽祭、東京音楽祭、などに参加。現在、藝大フルーハーモニウム交響楽団、横浜シンフォニック、アタオーケストラ・キー、ウィンネットアシスのクラリネット奏者。

アンパサダー&MC: 三井 ゆり
1991年「週刊プレイボーイ」イメージガールとしてデビュー。94年TBS系「スーパーサッカー」でタレント・スポーツキャスターとして注目を集める。自動車のA級ライセンス、サッカーの3級選手資格の資格を取得するなどスポーツ万能な一面も。栄賞も許し取得しており「お嬢さんになりたいタレントNo.1」に輝いたことも。2011年に歌手の野口五郎と結婚。現在大生・高校生生の2児の母。歌唱組をはじめ「ウエーター」舞台出演の他、コンサートやイベントの司会など多方面で活躍している。

ホルン: 庄司 雄大
宮城県仙台市出身。東京藝術大学音楽学部音楽科卒業。同大学モーツァルトコンサートにおいてソリストとして藝大フルーハーモニウム管弦楽団と共演。第8回読売新人演奏会出演。第3回日本音楽コンクール第2位。第86回日本音楽コンクールホルン部門第2位。第33回日本管打楽器コンクールホルン部門第1位。および文部科学大臣賞、東京都知事賞を受賞。特別大賞演奏会にて東京シティアフルーハーモニウム管弦楽団と共演。NHK-FMリサイタル、ソノパ出演。これまでにホルン、須田一之、日高剛、西原英人、伴野淳介の各氏に師事。藝大フルーハーモニウム管弦楽団 首席ホルン奏者。Japan National Orchestra コアメンバー。ホルンアンサンブルHorshメンバー。

コントラバス: 市川 哲郎
18歳よりコントラバスを始め、桐朋学園大学音楽学部卒業。同大学研究科修了。在学中、カナダ・ペトロリア国際音楽祭に参加し、リーダーに就任。群馬交響楽団に参加し、コンサートバス奏者及び室内オーケストラARCS、群馬「100」オーケストラメンバー。